

組織

会長	矢田部 瑞穂	(浅内小学校)		
副会長	明石 まき子	(第五小学校)	長浜 笑子	(東雲中学校)
会計監査	芹田 亨	(山本中学校)	越前芳広	(第四小学校)
事務局	岩谷 修一	(八竜中学校)		
理事	伊藤 康子	(湖北小学校)	越後谷 知子	(峰浜小学校)
	鈴木 悦子	(藤里小学校)	渡部悦子	(能代第一中学校)
研修班	田中 絵里奈	(能代第二中学校)	芹田 亨	(山本中学校)
	越前 芳広	(第四小学校)	小林 翔子	(能代南中学校)
	小山 由美子	(二ツ井小学校)		

主な事業

夏季研修会

「令和3年度 造形教育秋田県大会北ブロック大会に向けて研修を深める」7/31

造形部会研修会

「令和3年度 造形教育秋田県大会北ブロック大会に向けて共通理解を図る」10/15

授業研究会

琴丘小学校
「つづきえ どんどん」(2年生) 6/23

金岡小学校
「わたしのお気に入りの場所」(6年生) 9/30

秋田県児童生徒美術展審査会 12/10

企業との連携

全国児童生徒木工工作コンクールへの出品

研究会の記録

夏季研修会・造形部会研修会

7月31日に、浅内小学校において、「令和3年度 造形教育秋田県大会北ブロック大会に向けて研修を深める」というテーマで、県総合教育センター指導主事の田森舞先生を講師に研修会を実施した。

内容は「これからの造形教育の在り方について」、「授業のアイデアについて」、「指導案の書き方について」という3点についてであり、豊富な資料と専門的な立場からの詳しいお話を聞くことができ、来年度の県大会に向けて研修を深めることができた。

この研修会の内容を受けて、10月15日に、浅内小学校で研修会が行われた。「大会テーマ」、「設定にあたって」、「研究の視点」、「研究の重点」等についての共通理解を図り、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の3つの柱を中心に据えた実践を進めていくことと指導案の形式を確認した。また、研究への理解を深めるために、それぞれの部員が実践したことを、実践例としてまとめていくことも確認した。併せて、大会当日の日程等も話し合った。次年度開催に向けて、研修を深めるとともに会員の意識を高める良い機会となった。

授業研究会

6月23日に琴丘小・大原修教諭が「つづきえ どんどん」(2年生)の授業を、9月30日に金岡小・松渕将吾教諭が「わたしのお気に入りの場所」の授業を提示した。

琴丘小の実践は、「紙を貼る位置によってお話に変化をもたせたり、お話に合った絵を描いたりして、自分なりに試しながら工夫して表す。」ことをねらいにした授業であった。一人一人の子どもが自分らしさを発揮し、意欲的に作品づくりに取り組む姿が印象的であった。



金岡小の実践は、「お気に入りの場所にいる自分や友だちを、思いをのせて表現する。」ことをねらいに、それぞれの児童の「色」「形」「イメージ」を大事にした授業で、既習の技法を掲示しいつでも使えるようになっていたり、自分のイメージを表現できる場が十分確保されたものであった。作品づくりに熱心に取り組む姿はもちろん、鑑賞の場でそれぞれの良いところを認め合う姿が印象的であった。